

平成18年度実績評価事務事業進行管理表

事務事業名	遠山郷ケーブルテレビ事業				財務会計上の位置付け	会計	款	項	目	細目	細々目	19予算額(千円)
部等名	企画部	課等名	秘書広報文書課		包含する細々目	17	1	1	1	11	1	11,193
政策	9 市民と共に進める行政経営											
施策	92 情報共有の促進											
実施区分	継続	会計	ケーブル	環境調整会議	不要	関連計画条例等		飯田市遠山郷有線テレビジョン放送施設条例				
		事業期間	19	年度～	23	年度						

【Do】(1)この事務事業は次の目的を達成することを目指します。

目的の記述	対象(人や物、自然資源など)	対象の大きさを表す対象指標名と単位	対象指標の数値				
	上村、南信濃地区の市民	世帯数:世帯	現状又は19年度見込	23年度又は終了年度		23年度以前に終了は終了年度とする	
			1162	1162			
	意図(成果は何か、対象をどうかえるか)	成果達成度を表す成果指標名と算定式・単位	成果指標の数値(実績・目標)				
	上村、南信濃地区のテレビ難視聴が解消される。 行政と地域の情報の共有化が図られる。	ケーブルテレビ加入世帯数:世帯 (事業所含む)	18目標	1270	最終目標	1220	
			18実績	1225	19目標	1220	↑ 最終目標達成年度
		23目標		23実績			
		18目標		最終目標			
		18実績		19目標		↑ 最終目標達成年度	
		23目標		23実績			

(2)意図を達成するために以下のことを取り組みます。

手段の記述	事業の全体概要(補足説明)	具体的活動内容(やり方、手順、詳細)	活動量を表す名称・単位	活動量の値
	上村、南信濃地区の市民が、テレビ放送を快適に受信できるよう、遠山郷ケーブルテレビ施設の管理運営を行う。 ケーブルテレビの自主放送チャンネルで、文字放送により行政情報を提供する。	18年度の実績 ・遠山郷ケーブルテレビの管理運営。 分担金、使用料等の徴収。 伝送路設備の移設工事。 電柱、NTT柱等の共架契約。 ケーブル施設の維持補修 自主放送(文字ニュース)の制作 等	加入世帯数:戸	1225戸
	19年度計画 ・遠山郷ケーブルテレビの管理運営。 分担金、使用料等の徴収。 伝送路設備の移設工事。 電柱、NTT柱等の共架契約。 ケーブル施設の維持補修 使用料の中間価格帯の設定 自主放送(文字ニュース)の制作 等	加入世帯数:戸	1220戸	

<金額の単位:千円>		18決算額(見込)	19予算額(当初)
事業費	特定財源		
	国庫支出金		
	県支出金		
	起債		
	その他	5,216	8,607
一般財源	0	2,586	
事業費計(A)	5,216	11,193	
人件費	正規職員所要時間	18年度 300	19年度 300
	臨時職員等所要時間		
	人件費計(B)	1,073	1,073
	トータルコストA+B	6,289	12,266

特定財源内訳や補足事項	分担金、使用料、手数料、諸収入 飯田市遠山郷有線テレビジョン放送施設条例
-------------	---

(3)この事業目的の達成は、次の上位(施策や主体の役割)目的の達成に結びつきます。

目的の記述	結果 この事務事業の施策(基本事業)の目的	上位成果指標(施策又はムトス指標)と単位	上位成果指標の数値			
	・情報を共有する	・市民が知りたい行政の情報が十分に入手できると感じている市民の割合	現状値	64.2	19実績	
			20実績		21実績	
			22実績		23目標	75
			現状値		19実績	
			20実績		21実績	
		22実績		23目標		

この事業を開始したきっかけ 上村、南信濃地区のテレビ難視聴解消 行政情報の提供(自主放送)	事業を取り巻く状況の変化 地上デジタル放送への対応	事業に対する市民や議会の意見 竜東ケーブルテレビと遠山郷ケーブルテレビ接続 による情報の一元化 デジタル化の対応 議会でケーブルテレビの接続の要望がある
---	------------------------------	--

### 【See】18年度の振り返り

目的 妥当性 評価	この事業の意図の達成が、結果(上位目的)に結びついていますか？ (評価) 結びつく (その理由) ケーブルテレビ事業により、テレビ・ラジオの難視聴が解消されており、遠山郷ケーブルテレビ施設の健全な管理運営は、上村・南信濃地区の市民への確にサービスが提供されている。	成果をさらに向上させる余地はありますか？ (評価) 余地がある (その理由) 自主放送の放送内容を充実させることで、市民が入手する情報内容を向上させる余地はある。
	対象の見直し、拡大、縮小の必要性はありますか？ (評価) 必要性がない (その理由) 上村、南信濃地区を対象とした情報提供である。	廃止・休止した場合の影響はありますか？ (評価) 影響あり (その理由) テレビ・ラジオ放送の受信ができなくなり、タイムラーに行政情報を得られなくなる。
	意図の見直しの必要性はありますか？ (評価) 必要性がない (その理由) 遠山郷ケーブルテレビは、上村、南信濃地区のテレビ難視聴解消のために必要不可欠であり、また自主放送により行政情報も提供している。	他に類似事業はありますか？また統合の可能性はありますか(市以外の取組も含む)？ (評価) 統合可能 (類似事業名、理由) 市が管理運営するケーブルテレビが2施設あり、コスト削減や情報の一元化及び一体化を図るためにもエリア拡大による統合を検討していく必要がある。
	市が関与する必要性はありますか？(市が税金を投入すべき事業ですか)？ (評価) 必要ある (その理由) 公共の電波の受信条件の悪い地域であり、情報化基本計画に基づく情報媒体として、ケーブルテレビ事業に市の関与は必要である。	成果を下げずに、事業費や人件費の削減は可能ですか？ (評価) 不可能 (その理由) 事業費については、最低限必要と思われる設備である。また人件費については特に増減はない。
	受益者は誰ですか？また、負担の是非、程度は妥当ですか？ (評価) 妥当である (受益者とその理由) 上村・南信濃地区の市民。市の条例に基づく事業であり、適正な受益者の負担である。 ・飯田市遠山郷有線テレビジョン放送施設条例	

### 【Plan】改革改善

<b>今後の事業の方向性</b> <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的見直し <input type="checkbox"/> 別事業に統合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<b>実施年度</b> <input type="text"/>	<b>何を、いつまでにどうするのかの改革改善案</b> ・竜東と遠山郷をケーブルネットワークで結び、平成20年度からよりタイムリーな地域情報の提供や地上デジタル放送を開始する。  ・竜東と遠山郷のネットワーク整備を年度内に完了。
上記の改革改善案を実施する際、想定される課題とその克服方法		

#### 【補足事項環境側面】

(1) 環境影響評価の必要性判断	必要性がない	(2) 必要性な場合の実施事由	
(3) どのような点に配慮し事業に取り組みましたか？			

#### 【指摘事項】

施策マネジメント会議	
施策評価会議	
第5次基本構想基本計画推進委員会	